

**産学連携等実施状況調査の利活用拡大に向けた
可視化プラットフォームの構築_報告書**

令和8年3月

KPMG コンサルティング株式会社

目次

1. はじめに
2. 業務概要
3. 引継ぎ対応、ダッシュボード設計図の作成
4. Tableau によるデータの結合、ダッシュボードの構築
5. 有識者からの助言・フィードバック
 - 5-1. 有識者からの助言・フィードバックと対応状況
 - 5-2. 大学での産連調査の利用目的・分析項目に関する助言まとめ
6. 実施マニュアル、引継ぎ事項

(別添 1) ダッシュボード設計図

(別添 2) Tableau 計算式整理

本報告書は、文部科学省の令和 7 年度産学官連携支援事業委託事業による委託業務として、KPMG コンサルティング株式会社が実施した「産学連携等実施状況調査の利活用拡大に向けた可視化プラットフォームの構築」の成果をとりまとめたものです。

1. はじめに

産学連携等実施状況調査（以下「産連調査」という。）は、産学連携等施策の企画・立案への反映、各機関における IR（Institutional Research）分析への利用を目的として、国公立大学（短期大学を含む）、国公立高等専門学校、大学共同利用機関の約 1,000 機関（以下「大学等」という。）を対象に、文部科学省が毎年実施している。産連調査の内容は、共同研究受入実績、受託研究受入実績、知的財産の実施許諾等の産学連携活動の実績のみならず、産学連携に係る大学の取組み、リサーチ・アドミニストレーター（URA）の整備状況等多岐に渡っている。

20 年近くに渡って定期的に調査したこれらの産学連携の状況は、平成 30 年度以降からは個票レベルでスプレッドシートの形式により公開しているが、近年のデジタルデータの重要性の高まりや BI（Business Intelligence）ツールの進展を受け、一部の政府統計・調査等では調査結果を Web 上で可視化するなどの活用が進んでいる。今後、産連調査が、情報や統計等のデータを活用した EBPM（Evidence-Based Policy Making）の推進や、研究大学等が経営リソースの活用や産学官連携機能の強化を行う際に参考とする基礎資料として利活用されるシーンを踏まえると、産連調査の可視化のニーズは高いと考えられる。

文部科学省では、これらのニーズを踏まえ、令和 5 年度産学官連携支援事業委託事業「産学連携等実施状況調査のデジタルツール活用による高度化に向けた基本調査」、令和 6 年度産学官連携支援事業委託事業「産学連携等実施状況調査のデジタルツール活用による高度化に関する調査分析及び可視化プラットフォームの構築」において、産連調査のユースケースの調査と分析、ユースケース分析に基づくデジタルツール活用による高度化に向けた改善案の提案、さらには、大学、行政機関等で運用されているダッシュボードの事例収集や機能の調査分析など、産連調査の高度化に関する調査事業を進めてきた。

本委託業務においては、これらの調査事業の成果を踏まえ、産連調査の可視化プラットフォーム（以下「ダッシュボード」という。）の構築を主な目的とし、利用者目線に寄り添った分析シナリオを検討し、BI ツール Tableau（Tableau software）にて、ダッシュボードを構築した。

2. 業務概要

大学等での産学官連携推進の取組みがより一層強化される中、方針決定や取組み評価における重要指標として産連調査で取り扱う実績値が活用されており、その分析やベンチマーキングにおけるニーズが高まっている。本調査においては、そのニーズに応える各種データの可視化を実現する必要があると考えた。加えて、各種データの可視化は、回答・集計の負担を減らして、大学等における産連調査のさらなる利活用を進めることにも貢献することが期待される。

本業務においては、BI ツール Tableau による産連調査データの結合、ダッシュボードの構築を、大学等の産学連携に携わる URA や IR 担当者からの助言・フィードバックを受けながら実施した。また、産連調査が産学官連携の推進に向けたガイドラインの内容や国の政策に応じて、これまで調査項目や公表内容を柔軟に変遷させてきたことを前提に、文部科学省での次年度以降の保守更新作業を想定し、マニュアル等を作成した。

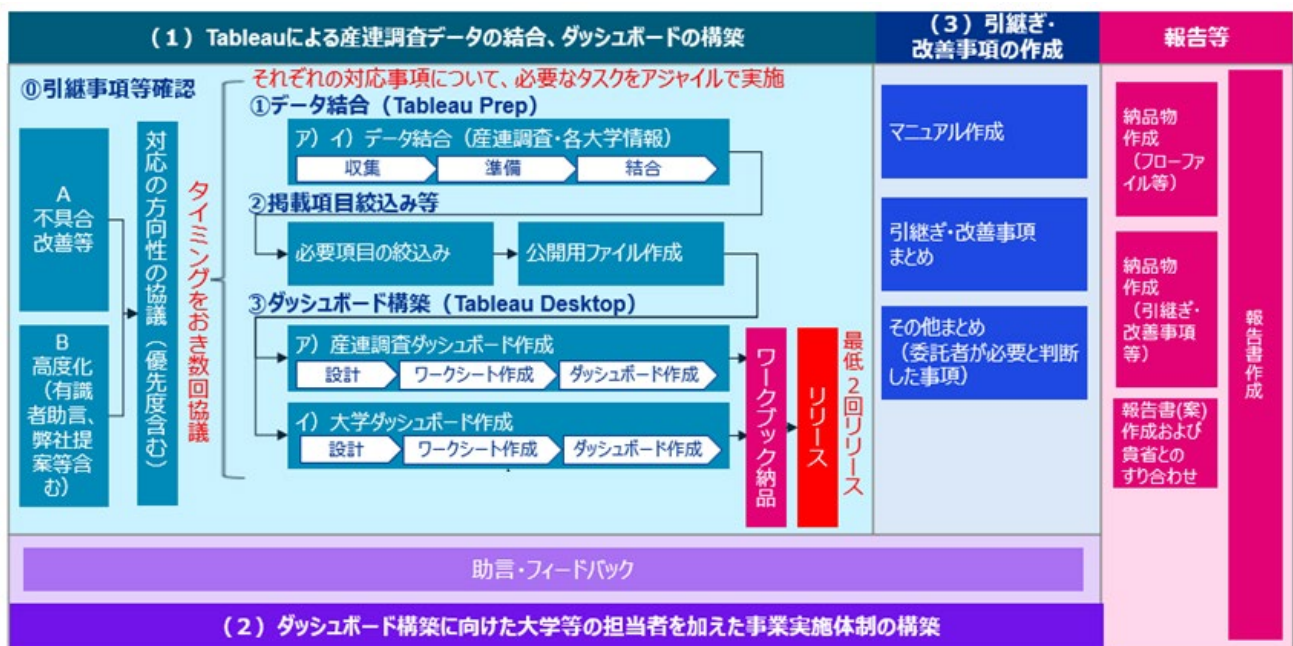


図 2-1 本業務の業務設計

3. 引継ぎ対応、ダッシュボード設計図の作成

令和6年度に実施された「産学連携等実施状況調査のデジタルツール活用による高度化に関する調査分析及び可視化プラットフォームの構築」からの引継ぎ事項の対応、および、高度化のための分析シナリオ検討結果への対応のために、ダッシュボード設計図を作成した。設計図は、別添1「ダッシュボード設計図」を参照。

4. Tableau によるデータの結合、ダッシュボードの構築

4-1. Tableau Prep を使った産連調査データの結合

事前準備からダッシュボード構築に至るまでの作業フローチャートは以下のとおり。

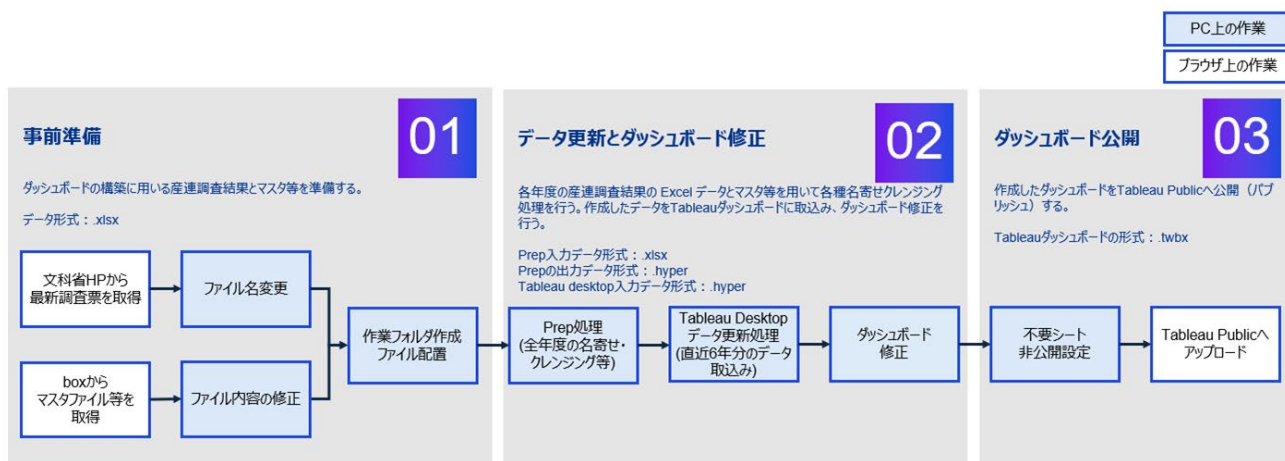


図 4-1 作業フローチャート

ダッシュボード構築にあたり、使用する Tableau 関連ファイルは以下のとおり。

表 4-1 Tableau 関連ファイル一覧

#	ファイル種類	概要	ファイル個数
1	Tableau ワークブック (.twb)	Tableau Desktop によるダッシュボードへのデータ 取込みやダッシュボード画面開発に使用する。	2
2	Tableau パッケージドワークブ ック (.twbx)	Tableau パッケージドワークブックは Tableau ワー クブック本体と Hyper ファイルのデータ、画像等を 1 つにまとめたファイル。動作確認や Public にアッ プロードを行う際に使用する。	2
3	Tableau フロー (.tfl)	Tableau Prep による Tableau に表示する調査票デー タの名寄せ・クレンジング等のデータ結合フロー開発 に使用する。	16
4	Tableau パッケージドフロー (.tflx)	Tableau パッケージドフローは Tableau フローのデ ータ結合フロー一式を 1 つにまとめたファイル。動 作確認を行う際に使用する。	16
5	調査票と外部データ (.xlsx)	Excel ファイルの産連調査結果と各種外部データ。	120 (※ 2018-2024 年度実績)
6	マスタデータ (.xlsx)	Excel ファイルの名寄せ・クレンジング、フィルター 等に使用するデータ。	4
7	Hyper ファイル (.hyper)	Tableau Prep から出力される Tableau 独自のファイ ル。Tableau Desktop/Public で高速に分析・可視 化するための必須ファイル。 ※ 2018 年度実績以降のダッシュボードで使用して いる調査票データ項目のみを含む。	27

4-2. 調査票と外部データ

ダッシュボード構築に利用した産連調査結果のデータは以下のとおり。年度間で分割された共通様式のデータを結合し、共通する項目がマージされるようデータ結合を行った。データが存在するものは「○」、存在しないものは空白として記載した。ただし、「○」とした様式においても、これまでの調査票の変遷から、2018年度から2024年度まで連続したデータを集計できない項目がある。

表 4-2 データ項目一覧：調査票と年度

年度	様式 #																
	1	2	3-1	3-2	4	5	6-1	6-2	7-1	7-2	8-1	8-2	8-3	8-4	9	10	12
2018	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
2019	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2020	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2021	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2022	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2023	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2024	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表 4-3 データ項目一覧：調査票、外部データ

#	ファイル種類	ファイル名	内容
1-1	調査票 ※ 多数あり	文部科学省 HP からダウンロードした Excel ファイルを「A.3 命名規則」に沿って変更したファイル名	2018 年度実績以降の産連調査結果

4-3. マスタファイル

Tableau Prepを用いた各種名寄せ・クレンジングおよび属性付与処理を実施するにあたり、クレンジングおよび名寄せ漏れを防止する目的で、クレンジング条件の整理を行った。あわせて、機関マスタ名における表記ゆれ、重複、冗長な表記について確認・修正を行い、マスタの整備を実施した。

- 調査票の「回答機関名」を結合キーとして、各種マスタファイルを統合した。
(※ 統合等により機関名称が変更されている場合であっても、新旧名称の統合は行わない)
- 調査票の「回答機関名」における表記ゆれ（旧字体、長音符、スペース等）および括弧等の不要文字の削除については、「名寄せ表記ゆれ一覧」ファイルで定義した条件に基づきクレンジングを実施した（※「年度」はクレンジング条件から除外）。

- 「回答機関名」への属性付与については、「機関マスタ」ファイルにおける「回答機関名」のうち、最新「年度」に紐づく区分、都道府県等の属性情報を使用した。
- 調査票と「機関マスタ」ファイルの整合性については、調査票に含まれるすべての「回答機関名」がマスタに含まれていること、ならびに機関コード表との差異が妥当であることを確認した。

表 4-4 データ項目一覧：マスタファイル

#	ファイル名	内容
2-1	機関マスタ.xlsx	機関名に都道府県や区分を付与するマスタ
2-2	名寄せ表記ゆれ一覧.xlsx	機関名の表記ゆれを訂正するマスタ

4-4. Tableau Prepファイル

上記の調査票と外部データ、マスタファイルを利用し、Tableau Prep Builderにて、Hyperファイルを作成した。

なお、作成に用いた計算式の定義については、別添2「Tableau計算式整理」にまとめた。

ダッシュボードの高速化については、パフォーマンスに関するベストプラクティスや知見を反映したデザイン標準を策定し、要件定義の段階からパフォーマンスを考慮した設計・開発を行った。また、パフォーマンスへの影響が大きいテーブル結合や計算式、データ件数・データサイズだけでなく、テーブルのメンテナンス性にも配慮し、テーブル設計およびチューニングを実施した。

作成に使用するTableau Prepファイル（Tableauフロー（.tfl）およびデータを含むTableauパッケージドフロー（.tflx））は、以下のとおり。

表 4-5 データ項目一覧：Tableau Prep ファイル

#	ファイル名	内容
3-1	様式 1,2,3-1,3-2,6-1,6-2.tflx	ファイル名記載の様式複数年度分の名寄せ・クレンジング、属性付与処理（データを含む確認用）
3-2	様式 1.tflx	同上
3-3	様式 2.tflx	同上
3-4	様式 3-1.tflx	同上
3-5	様式 3-2.tflx	同上
3-6	様式 5.tflx	同上
3-7	様式 6-1.tflx	同上
3-8	様式 6-2.tflx	同上
3-9	様式 7-1.tflx	同上
3-10	様式 7-2.tflx	同上
3-11	様式 8-1.tflx	同上
3-12	様式 8-4.tflx	同上
3-13	様式 9.tflx	同上
3-14	様式 10.tflx	同上
3-17	様式 1,2,3-1,3-2,6-1,6-2.tfl	ファイル名記載の様式複数年度分の名寄せ・クレンジング、属性付与処理（開発用）
3-18	様式 1.tfl	同上
3-19	様式 2.tfl	同上
3-20	様式 3-1.tfl	同上
3-21	様式 3-2.tfl	同上
3-22	様式 5.tfl	同上
3-23	様式 6-1.tfl	同上
3-24	様式 6-2.tfl	同上
3-25	様式 7-1.tfl	同上
3-26	様式 7-2.tfl	同上
3-27	様式 8-1.tfl	同上
3-28	様式 8-4.tfl	同上
3-29	様式 9.tfl	同上
3-30	様式 10.tfl	同上

4-5. Hyperファイル

ダッシュボード作成に使用するHyperファイルは以下のとおり。

表 4-6 データ項目一覧：Hyper ファイル

#	ファイル名	内容
4-1	様式 1.hyper	ファイル名記載の様式複数年度分の名寄せ・クレンジング、属性付与を行ったデータ
4-2	様式 1,2,3-1,3-2,6-1,6-2_研究資金等受入額.hyper	同上
4-3	様式 10_雇用期間ピボット.hyper	同上
4-4	様式 10_職務従事状況ピボット.hyper	同上
4-5	様式 10_前職ピボット.hyper	同上
4-6	様式 10_年齢層ピボット.hyper	同上
4-7	様式 10.hyper	同上
4-8	様式 2.hyper	同上
4-9	様式 2_金額規模ピボット.hyper	同上
4-10	様式 3-1.hyper	同上
4-11	様式 3-2.hyper	同上
4-12	様式 5.hyper	同上
4-13	様式 5_特許権出願・保有件数.hyper	同上
4-14	様式 6-1.hyper	同上
4-15	様式 6-2.hyper	同上
4-16	様式 7-1.hyper	同上
4-17	様式 7-1_大学等発ベンチャー設立数.hyper	同上
4-18	様式 7-2_産学官連携における費用負担.hyper	同上
4-19	様式 7-2_組織的な共同研究.hyper	同上
4-20	様式 7-2_包括連携契約締結.hyper	同上
4-21	様式 8-1_クロアポ導入.hyper	同上
4-22	様式 8-1_給与の上乗せ.hyper	同上
4-23	様式 8-4.hyper	同上
4-24	様式 9.hyper	同上
4-25	様式統合_研究資金等受入額.hyper	同上

4-6. ダッシュボードファイル

上記の Hyper ファイルを Tableau Desktop に取り込み、各種ビジュアライゼーションを作成した。公開用および文部科学省検討用として、計 18 画面のダッシュボードを構築した。

ビジュアライゼーションには 2019 年度から 2024 年度までの直近 6 年分のデータを使用した。4-2 で述べたように、これまでの調査票の変遷から、2018 年度から 2024 年度まで連続したデータを集計できない設問があった。具体的には以下のグラフが 2020 年度から追加された設問のデータを含むため、「大学発ベンチャーと支援ファンド」および「大学発ベンチャー支援」の 2 つのダッシュボードのみ、2020 年度以降の 5 年分のビジュアライゼーションとした。

【大学発ベンチャー支援】

- 大学発ベンチャー向けの出資事業(VC 等)を主目的とした外部法人・関係ファンド
- 大学発ベンチャー向けの出資事業(VC 等)を主目的とした関係ファンド
- 関係ファンドから自機関発ベンチャーに対する出資

また、以下の項目については、調査票の変遷が原因でビジュアライゼーションの作成に制約が生じている。

【URA の配置】

- URA 雇用期間割合 : 2021 年度以前は有期雇用者のみの雇用期間割合、2022 年度以降は有期雇用無期雇用の両方を含めた雇用期間割合が回答されている。

【産学連携における費用負担】

- 共同研究に係る間接経費割合（国内民間企業） : 2020 年度以前は「〇%以上〇%未満」などの区分により選択する形式での回答を求めており、「30%以上」を上限としていたが、2021 年度以降は、間接経費の具体的な値を回答する形式としている。今回のビジュライゼーションでは、2020 年度以前は「30%以上」を上限とし、2021 年以降は「30%以上 40%未満」「40%以上」の区分を追加して作成することとした。

更に、以下の項目については、使用したデータベースの事情で取得できないデータを含むため、5 年分のデータでビジュアライゼーションを作成した。

【受託研究・競争的資金】

- 競争的研究費等受入実績 : 2020 年度から 2024 年度

表 4-7 データ項目一覧：ダッシュボードファイル

#	ファイル名	内容
5-1	文部科学省「産学連携の動向」.twbx	公開用ダッシュボード（Tableau Public 用）
5-2	文部科学省「産学連携の動向」.twb	公開用ダッシュボード（開発用）

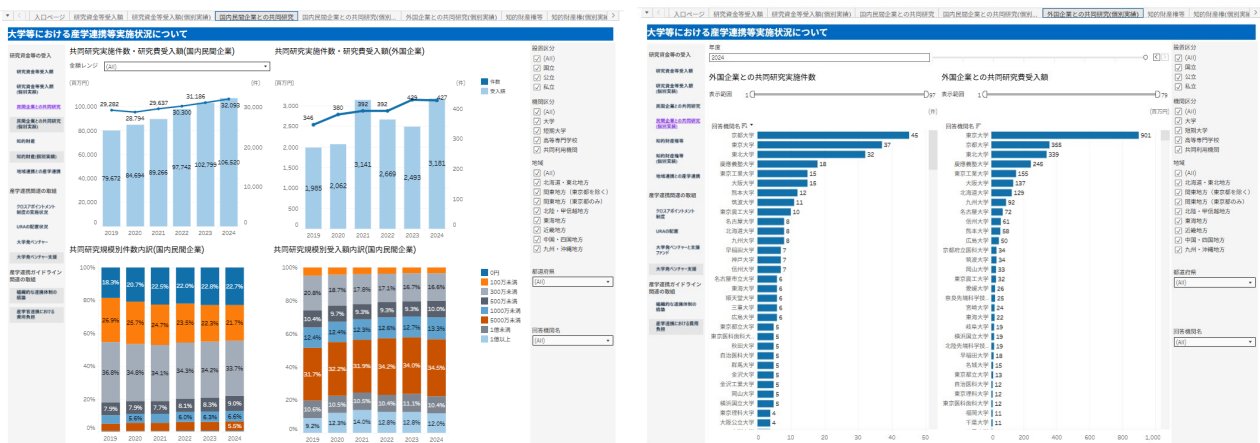


図 4-2 Tableau Public に公開したダッシュボードイメージ

表 4-8 ダッシュボード一覧

#	カテゴリ	ダッシュボード名	説明
1	産学連携等実施状況 について	産連調査ダッシュボード一覧	各ダッシュボードへの入り口
2	研究資金等の受入	研究資金等受入額	研究資金等受入額の推移
3		研究資金等受入額（機関比較）	研究資金等受入額の機関比較
4		地域との産学連携	同一県内企業との受託共同研究件数と受入額の機関比較
5		国内民間企業との共同研究	国内民間企業との共同研究件数と受入額の推移
6		国内民間企業との共同研究 （機関比較）	国内民間企業との共同研究件数と受入額の機関比較
7		外国企業との共同研究 （機関比較）	外国企業との共同研究件数と受入額の機関比較
8		知的財産権等収入	知的財産権等収入額、件数と内訳の推移
9		知的財産権等収入（機関比較）	知的財産権等収入の機関比較
10		特許権の実施（機関比較）	特許権実施等件数と収入の機関比較
11		特許出願・保有	国内／外国における特許権出願件数と保有件数の推移
12	産学連携関連の取組	クロスアポイントメント制度	クロスアポイントメント制度の導入や実施に関する推移
13		URA の配置	URA の配置に係る各種推移と状況
14		大学発ベンチャーと支援ファンド	大学発ベンチャー設立数や支援ファンド等の推移
15		大学発ベンチャー支援	大学発ベンチャーに対する支援実施の推移
16		寄付金（機関比較）	寄付金件数と受入額の推移と機関比較
17	産学官連携ガイドライ ン関連の取組	組織的な共同研究取組状況	国内民間／外国企業との組織的な共同研究件数の推移
18		産学連携における費用負担	産学連携における各種費用負担割合と件数の推移

5. 有識者からの助言・フィードバック

5-1. 有識者からの助言・フィードバックと対応状況

当事業では、現役の大学 IR 担当者を有識者として、週 1 回の定例会議に参画していただき、得られた助言・フィードバックを、ダッシュボード構築に反映した。

5-2. 大学での産連調査の利用目的・分析項目に関する助言まとめ

現役の大学 IR 担当者から産連調査の利用目的・分析項目について、下記の助言をいただいた。

①他大学との比較を通して自大学や他大学の特徴（強み/弱み）を知る

【目的】

大学の特徴や類型が似通った他大学（群）との比較を通じて、相対的に自大学がどのようなポジションにいるのかを知る。

【分析項目】

- 外部資金受入額
- 共同研究件数・受入額
- 受託研究件数・受入額
- 治験件数・受入額
- 寄付金件数・受入額
- 特許権実施等件数・受入額
- 知財保有状況
- ベンチャー設立数

【分析の観点】

- 実績の比較による多寡の判断
- 経年変化で見た場合の伸びの多寡の判断
- 上記に寄与している内訳の探索（共同研究であれば、相手先や規模等）

②全国的なトレンドを知る

【目的】

日本全体、あるいは同じ類型の大学群の特徴や傾向を知ることで自大学の特徴や傾向を浮き彫りにする。

例：自大学は経年変化を見た際に上昇トレンドだったが、全国的にも上昇トレンドだった。

例：類似する大学群と比較して、1,000 万円以上の共同研究の割合が自大学は少ない。

【分析項目】

- 外部資金受入額
- 共同研究件数・受入額
- 受託研究件数・受入額
- 治験件数・受入額
- 寄付金件数・受入額
- 特許権実施等件数・受入額
- 知財保有状況
- ベンチャー設立数
- 規定、制度等

【分析の観点】

- 日本全体、あるいは設置区分等による大学群の実績のトレンド
- 上記に加えて多様な内訳の探索（共同研究であれば、相手先や規模等）
- 全体的あるいは比較大学群において規定、制度がどの程度導入されているか？

③個別大学の特徴

【目的】

パフォーマンスの高い大学はどのような体制や制度、その他の特徴を有しているのかを知ることで、自大学における改善に繋げる視座を得る。

【分析項目】

- 組織等（知財本部、産連本部、URA等）の整備状況
- 規程、制度等（知財戦略、クロスアポイント、ベンチャー、間接経費割合等）の整備状況

【分析の観点】

- 組織、制度の有無やどのような内容であるか
- 可視化の方法は表形式でも良い（大学ファクトブックのように）
- 複数大学を並べて比較できると良い。

6. 実施マニュアル・引継ぎ事項

文部科学省において産学連携等実施状況調査の結果を、ダッシュボードに更新するための実施マニュアルと、ダッシュボード利用者の分析に有用である一方で気づきにくい Tableau 固有の機能を説明する実施マニュアルを作成した。また、当事業では、令和 6 年度に実施された「産学連携等実施状況調査のデジタルツール活用による高度化に関する調査分析及び可視化プラットフォームの構築」からの引継ぎ事項への対応、および、高度化にむけて分析シナリオ検討事項からの対応をおこなった。優先度をつけて対応するも、時間的、技術的な制約などから対応ができなかった事項を取りまとめた。

別添 1

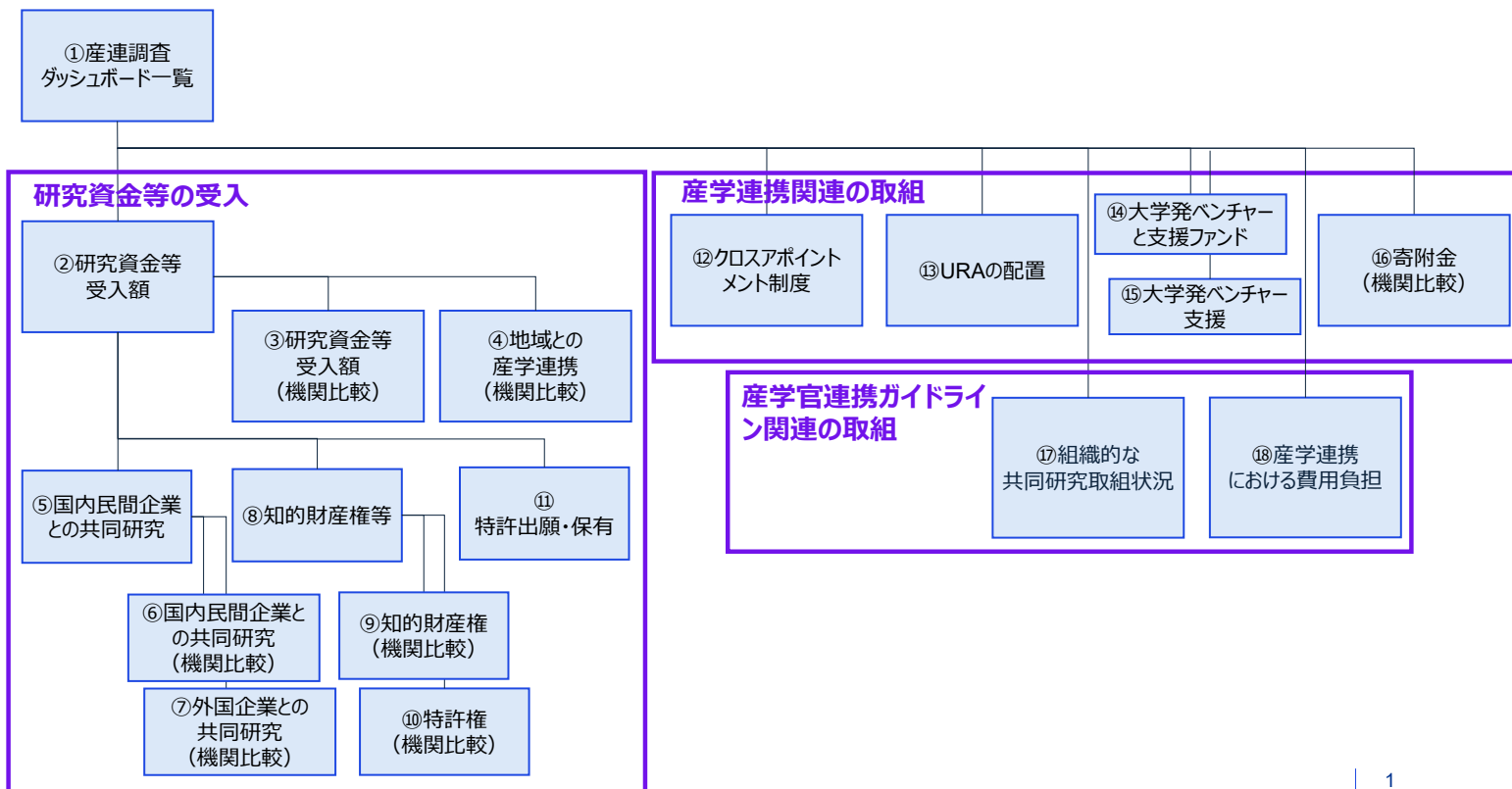
ダッシュボード設計図

2026/3/31

KPMGコンサルティング株式会社

ダッシュボード関連図

概要版ダッシュボードファイル名



画面設計書 機能要件（共通）

①タイトル

②背景色

大学等における産学連携等実施状況について

④メニュー

産学連携等実施状況について 産連調査ダッシュボード一覧

研究資金等の受入

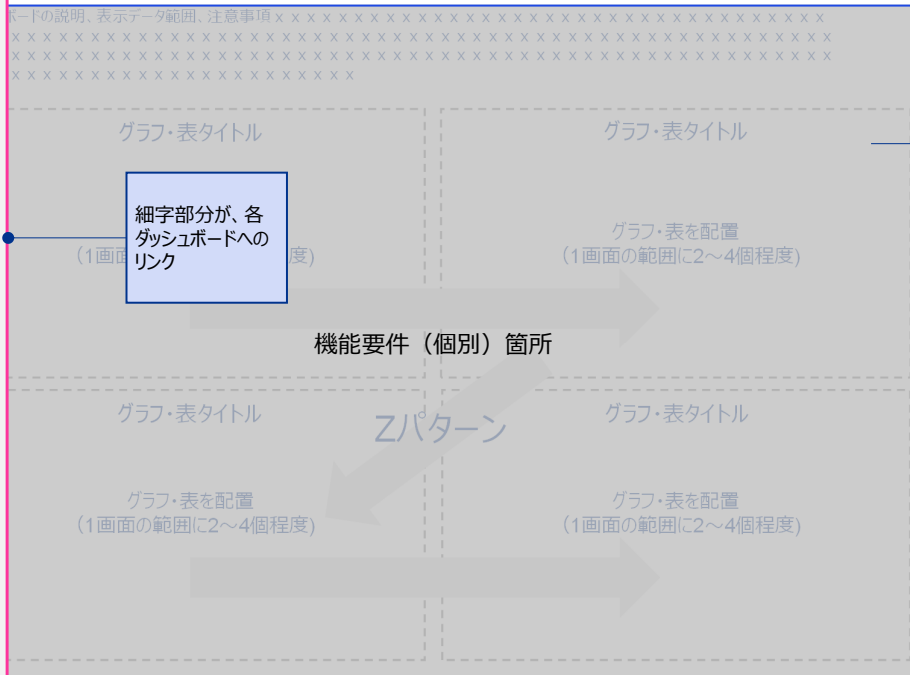
- 研究資金等受入額
- 研究資金等受入額（機関比較）
- 国内民間企業との共同研究
- 国内民間企業との共同研究（機関比較）
- 外国企業との共同研究（機関比較）
- 地域との産学連携
- 特許出願・保有
- 知的財産権等収入
- 知的財産権等収入（機関比較）
- 特許権の実施（機関比較）

産学連携関連の取組

- 大学発ベンチャーと支援ファンド
- 大学発ベンチャー支援
- 寄附金（機関比較）
- URAの配置
- クロスアポイントメント制度

産学官連携ガイドライン関連の取組

- 組織的な共同研究取組状況
- 産学連携における費用負担



タブ1 タブ2 タブ3

- フィルター項目：
- 設置・機関区分、
 - 地域、都道府県
- 機関名
- フィルタ形式：
- チェックボックス
- フィルタ適用範囲：
- 全ダッシュボード、グラフ・表（要相談）
- 文科省内部用
- フィルター項目：
- 研究大学群、
 - 国立大学の特性別区分
- フィルタ形式：
- チェックボックス
- フィルタ適用範囲：
- 全ダッシュボード、グラフ

③フィルタ

2

左ペイン メニュー内容マスタ

産学連携等実施状況について 産連調査ダッシュボード一覧

研究資金等の受入

- 研究資金等受入額
- 研究資金等受入額（機関比較）
- 国内民間企業との共同研究
- 国内民間企業との共同研究（機関比較）
- 外国企業との共同研究（機関比較）
- 地域との産学連携
- 特許出願・保有
- 知的財産権等収入
- 知的財産権等収入（機関比較）
- 特許権の実施（機関比較）

産学連携関連の取組

- 大学発ベンチャーと支援ファンド
- 大学発ベンチャー支援
- 寄附金（機関比較）
- URAの配置
- クロスアポイントメント制度

産学官連携ガイドライン関連の取組

- 組織的な共同研究取組状況
- 産学連携における費用負担

3

画面設計書 機能要件（個別）

②

大学等における産学連携等実施状況について（概要機能要件（共通）箇所）

産学調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）

- 民間企業との共同研究
- 民間企業との共同研究（個別実績）
- 知的財産
- 知的財産（個別実績）
- 地場企業との産学連携関係（個別実績）

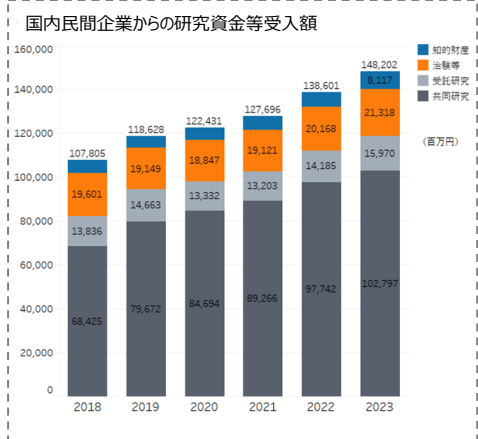
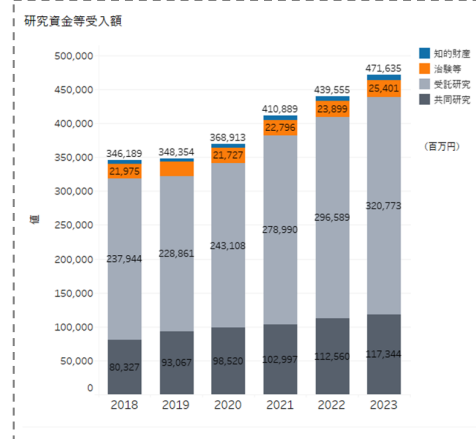
機能要件（共通）箇所

関連する産学連携の取組状況

- クロスアポイントメント制度の実施状況
- URAの配置状況
- 大学発ベンチャー
- 大学発ベンチャーの支援状況
- 寄附金

産学官連携による共同研究強化のためのガイドラインに係る取組状況

- 組織的な連携体制の構築
- 産学官連携における費用負担



フィルター項目：タブ3

設置・機関区分、都道府県

大学名

フィルタ形式：チェックボックス

フィルタ適用範囲：全ダッシュボード、グラフ表

機能要件（共通）箇所

画面設計書 機能要件（個別）

③

大学等における産学連携等実施状況について（概要機能要件（共通）箇所）

産学調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）

- 民間企業との共同研究
- 民間企業との共同研究（個別実績）
- 知的財産
- 知的財産（個別実績）
- 地場企業との産学連携関係（個別実績）

機能要件（共通）箇所

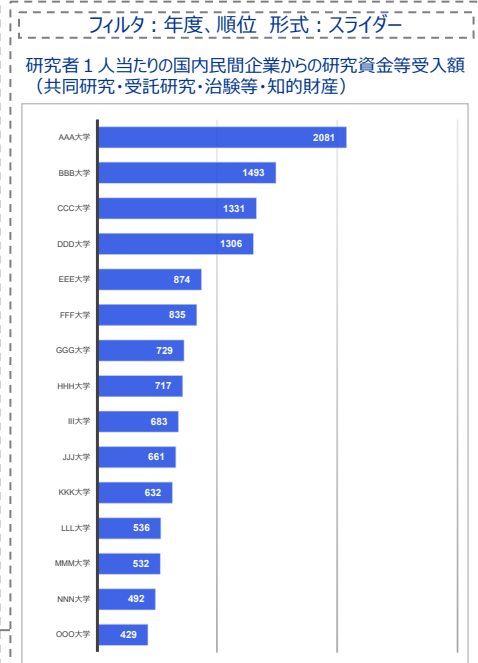
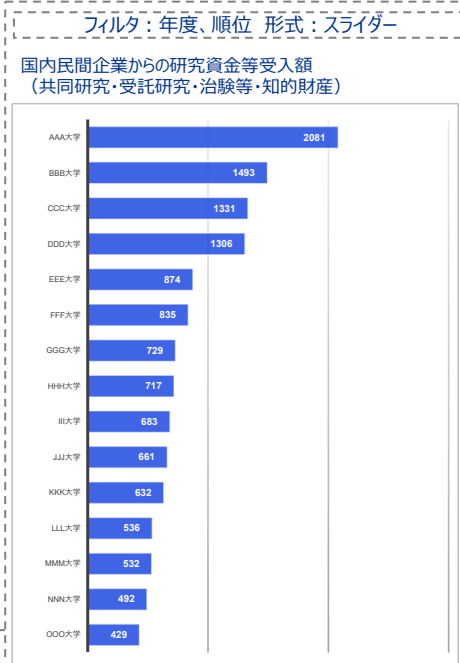
関連する産学連携の取組状況

- クロスアポイントメント制度の実施状況
- URAの配置状況
- 大学発ベンチャー
- 大学発ベンチャーの支援状況
- 寄附金

産学官連携による共同研究強化のためのガイドラインに係る取組状況

- 組織的な連携体制の構築
- 産学官連携における費用負担

注釈：
研究者数は、e-Radに登録されており、かつ「科学研究費助成事業（科研費）への応募資格を有する」所属研究者の人数



タブ1 | タブ2 | タブ3

フィルター項目

機能要件（共通）箇所

注釈：
表示範囲の値は順位を示す

画面設計書 機能要件（個別）

④

大学等における産学連携等実施状況について（概要機能要件（共通）箇所）

産連調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）

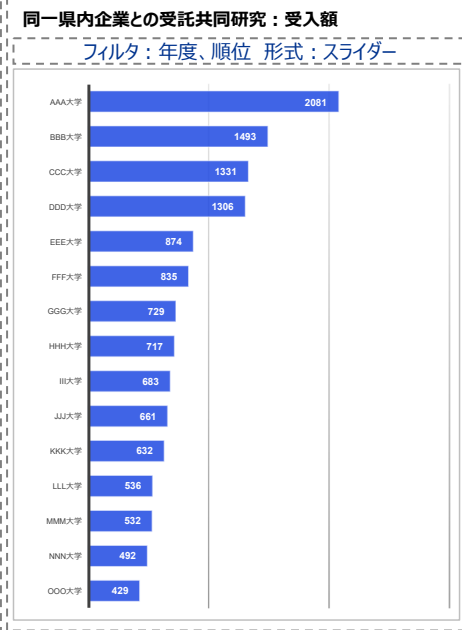
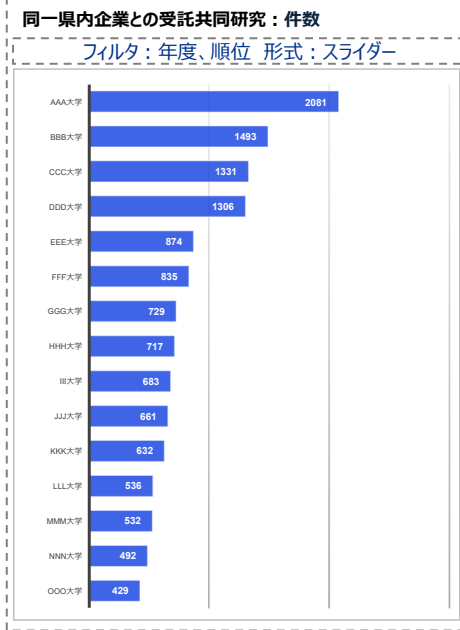
民間企業との共同研究
民間企業との共同研究（個別実績）

知的財産
知的財産（個別実績）

地域社会と産学連携関係
機能要件（共通）箇所

関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金

産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担



注釈：
表示範囲の値は順位を示す

タブ1 | タブ2 | タブ3

機能要件（共通）箇所
フィルタ形式

画面設計書 機能要件（個別）

⑤

大学等における産学連携等実施状況について（概要機能要件（共通）箇所）

産連調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）

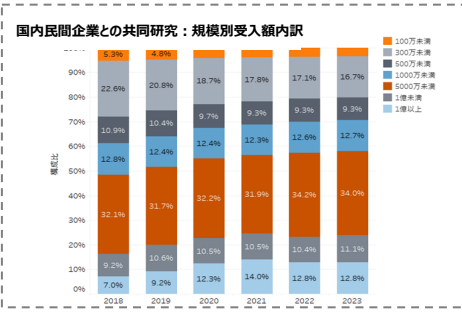
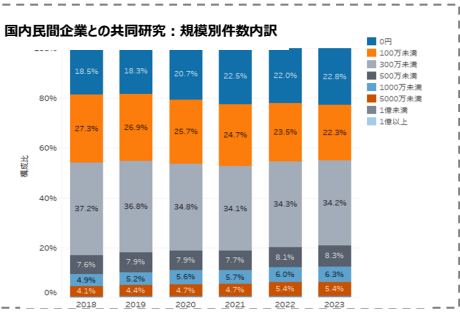
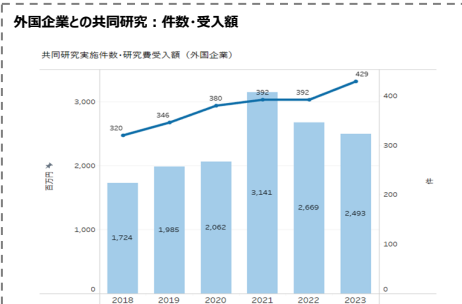
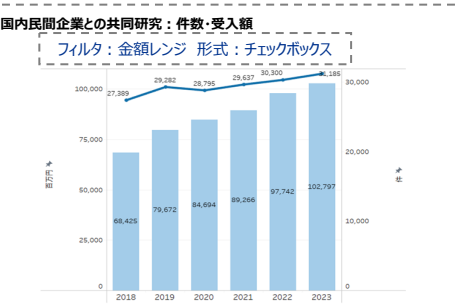
民間企業との共同研究
民間企業との共同研究（個別実績）

知的財産
知的財産（個別実績）

地域社会と産学連携関係
機能要件（共通）箇所

関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金

産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担



タブ1 | タブ2 | タブ3

機能要件（共通）箇所
フィルタ形式

画面設計書 機能要件（個別）

6

機能要件（共通）箇所

産連調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）
民間企業との共同研究
民間企業との共同研究（個別実績）
知的財産
知的財産（個別実績）
地域社会との産学連携関係
機能要件（共通）箇所
関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金

産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担

国内民間企業との共同研究：件数
フィルタ：年度、順位 形式：スライダー
フィルタ：金額レンジ 形式：ドロップダウン

AAA大学	2081
BBB大学	1493
CCC大学	1331
DDD大学	1306
EEE大学	874
FFF大学	835
GGG大学	729
HHH大学	717
III大学	683
JJJ大学	661
KKK大学	632
LLL大学	536
MMM大学	532
NNN大学	492
OOO大学	421

国内民間企業との共同研究：受入額
フィルタ：年度、順位 形式：スライダー
フィルタ：金額レンジ 形式：ドロップダウン

AAA大学	2081
BBB大学	1493
CCC大学	1331
DDD大学	1306
EEE大学	874
FFF大学	835
GGG大学	729
HHH大学	717
III大学	683
JJJ大学	661
KKK大学	632
LLL大学	536
MMM大学	532
NNN大学	492
OOO大学	421

国内民間企業との共同研究：1件当たりの受入額
フィルタ：年度、順位 形式：スライダー

AAA大学	2081
BBB大学	1493
CCC大学	1331
DDD大学	1306
EEE大学	874
FFF大学	835
GGG大学	729
HHH大学	717
III大学	683
JJJ大学	661
KKK大学	632
LLL大学	536
MMM大学	532
NNN大学	492
OOO大学	421

注釈：
表示範囲の値は順位を示す

タブ1 | タブ2 | タブ3

機能要件（共通）箇所
フィルタ形式

画面設計書 機能要件（個別）

7

機能要件（共通）箇所

産連調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）
民間企業との共同研究
民間企業との共同研究（個別実績）
知的財産
知的財産（個別実績）
地域社会との産学連携関係
機能要件（共通）箇所
関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金

産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担

外国企業との共同研究：件数
フィルタ：年度、順位 形式：スライダー

AAA大学	2081
BBB大学	1493
CCC大学	1331
DDD大学	1306
EEE大学	874
FFF大学	835
GGG大学	729
HHH大学	717
III大学	683
JJJ大学	661
KKK大学	632
LLL大学	536
MMM大学	532
NNN大学	492
OOO大学	429

外国企業との共同研究：受入額
フィルタ：年度、順位 形式：スライダー

AAA大学	2081
BBB大学	1493
CCC大学	1331
DDD大学	1306
EEE大学	874
FFF大学	835
GGG大学	729
HHH大学	717
III大学	683
JJJ大学	661
KKK大学	632
LLL大学	536
MMM大学	532
NNN大学	492
OOO大学	429

注釈：
表示範囲の値は順位を示す

タブ1 | タブ2 | タブ3

機能要件（共通）箇所
フィルタ形式

画面設計書 機能要件 (個別)

8

大学等における産学連携等実施状況について (概要機能要件 (共通) 箇所)

産学調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額 (個別実績)

民間企業との共同研究
民間企業との共同研究 (個別実績)

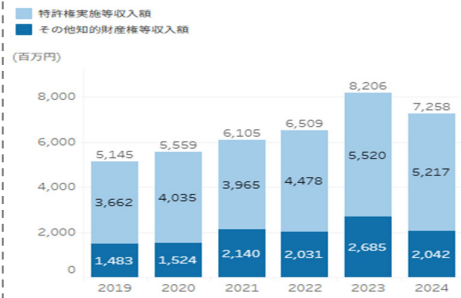
知的財産
知的財産 (個別実績)

地域社会との産学連携関係
機能要件 (共通) 箇所

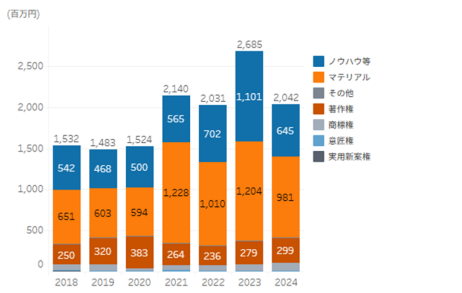
関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金

産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担

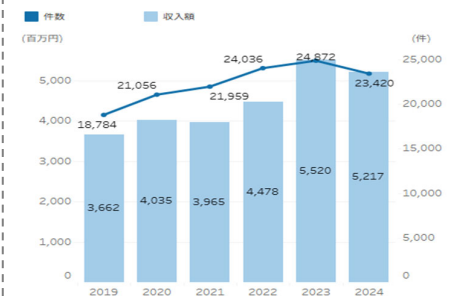
知的財産権等収入額



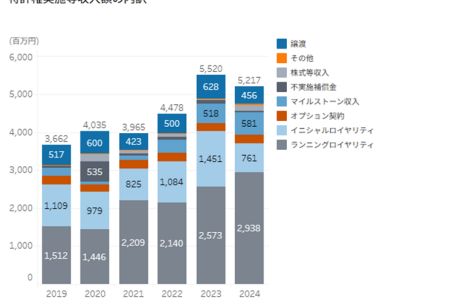
その他の知的財産権等収入額の内訳



特許権実施等件数・収入額



特許権実施等収入額の内訳



タブ1 | タブ2 | タブ3

フィルター項目
機能要件 (共通) 箇所

画面設計書 機能要件 (個別)

9

大学等における産学連携等実施状況について (概要機能要件 (共通) 箇所)

産学調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額 (個別実績)

民間企業との共同研究
民間企業との共同研究 (個別実績)

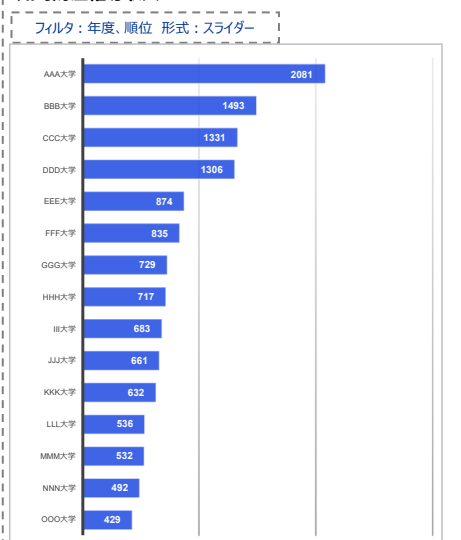
知的財産
知的財産 (個別実績)

地域社会との産学連携関係
機能要件 (共通) 箇所

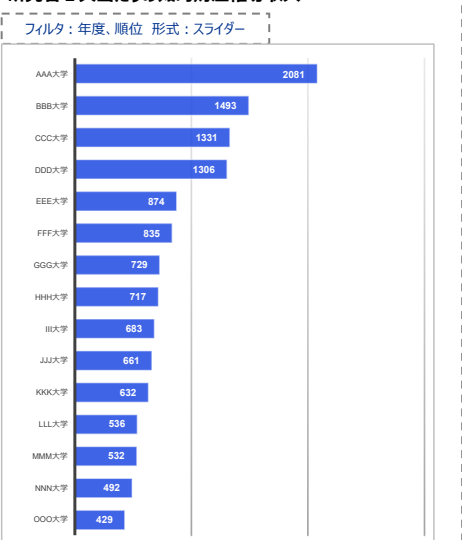
関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金

産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担

知的財産権等収入



研究者 1人当たりの知的財産権等収入



注釈:
研究者数は、e-Radに登録されており、かつ「科学研究費助成事業 (科研費) への応募資格を有する」所属研究者の人数

注釈:
表示範囲の値は順位を示す

タブ1 | タブ2 | タブ3

フィルター項目
機能要件 (共通) 箇所

画面設計書 機能要件（個別）

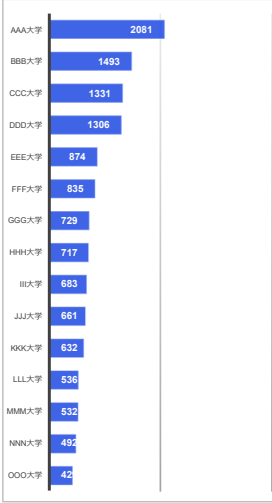
10

大学等における産学連携等実施状況について（概要機能要件（共通）箇所）

- 産連調査実施状況について
 - 調査、調査結果概要とダッシュボード一覧
- 研究資金等の受入
 - 研究資金等受入額
 - 研究資金等受入額（個別実績）
 - 民間企業との共同研究
 - 民間企業との共同研究（個別実績）
 - 知的財産
 - 知的財産（個別実績）
 - 地域社会との産学連携関係
 - 機能要件（共通）箇所
- 関連する産学連携の取組状況
 - クロスアポイントメント制度の実施状況
 - URAの配置状況
 - 大学発ベンチャー
 - 大学発ベンチャーの支援状況
 - 寄附金
- 産学官連携による共同研究強化のための
 - ガイドラインに係る取組状況
 - 組織的な連携体制の構築
 - 産学官連携における費用負担

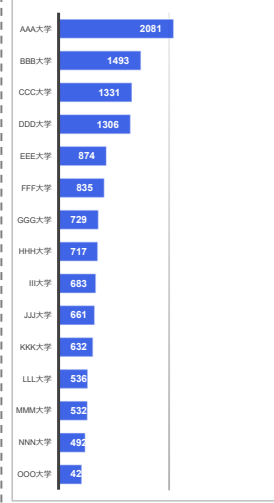
特許権実施等：件数

フィルタ：年度、順位 形式：スライダー



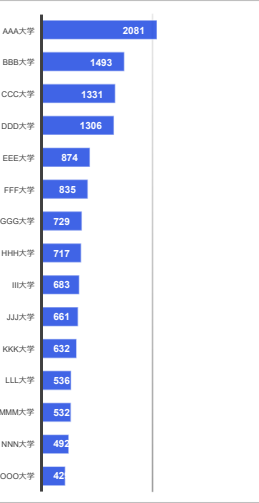
特許権実施等：収入

フィルタ：年度、順位 形式：スライダー



特許権保有件数のうち実施許諾中の特許権数の割合

フィルタ：年度、順位 形式：スライダー



注釈：
表示範囲の値は順位を示す

タブ1 | タブ2 | タブ3

フィルター項目
機能要件（共通）箇所

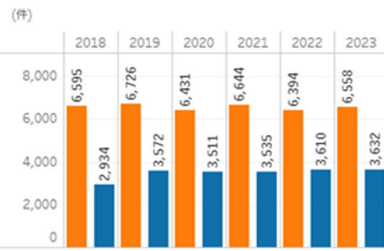
画面設計書 機能要件（個別）

11

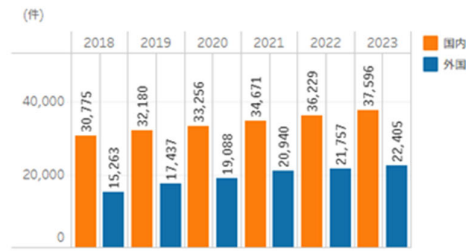
大学等における産学連携等実施状況について（概要機能要件（共通）箇所）

- 産連調査実施状況について
 - 調査、調査結果概要とダッシュボード一覧
- 研究資金等の受入
 - 研究資金等受入額
 - 研究資金等受入額（個別実績）
 - 民間企業との共同研究
 - 民間企業との共同研究（個別実績）
 - 知的財産
 - 知的財産（個別実績）
 - 地域社会との産学連携関係
 - 機能要件（共通）箇所
- 関連する産学連携の取組状況
 - クロスアポイントメント制度の実施状況
 - URAの配置状況
 - 大学発ベンチャー
 - 大学発ベンチャーの支援状況
 - 寄附金
- 産学官連携による共同研究強化のための
 - ガイドラインに係る取組状況
 - 組織的な連携体制の構築
 - 産学官連携における費用負担

特許権：出願件数



特許権：保有件数



タブ1 | タブ2 | タブ3

機能要件（共通）箇所

画面設計書 機能要件（個別）

16

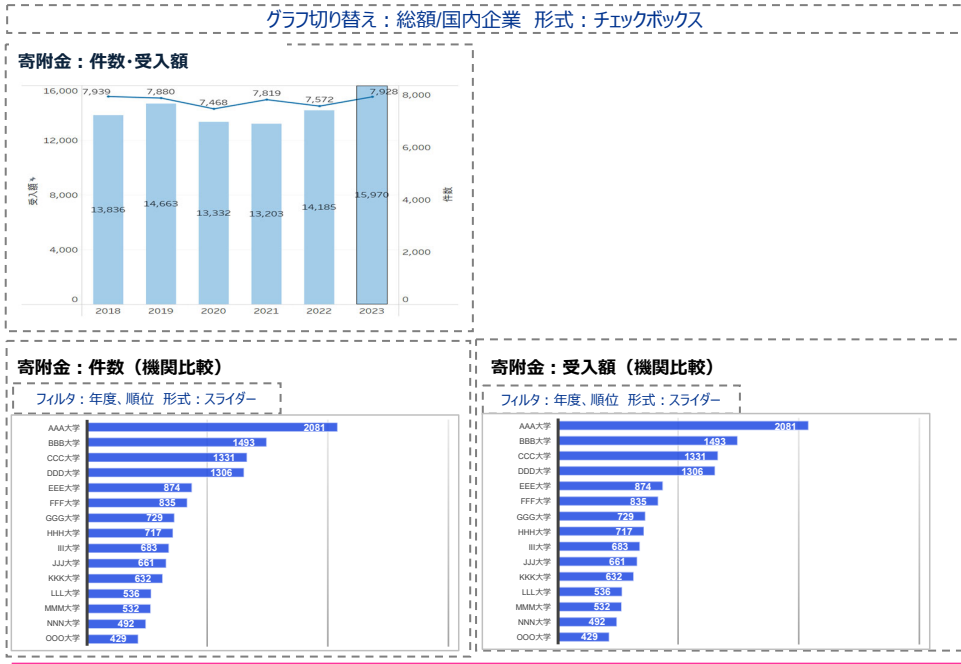
大学等における産学連携等実施状況について（概要）機能要件（共通）箇所

産連調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）
民間企業との共同研究
民間企業との共同研究（個別実績）
知的財産
知的財産（個別実績）
地域社会と産学連携関係（個別実績）

機能要件（共通）箇所

関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金
産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担



注釈：
表示範囲の値は順位を示す

タブ1 | タブ2 | タブ3

機能要件（共通）箇所
フィルタ形式

画面設計書 機能要件（個別）

17

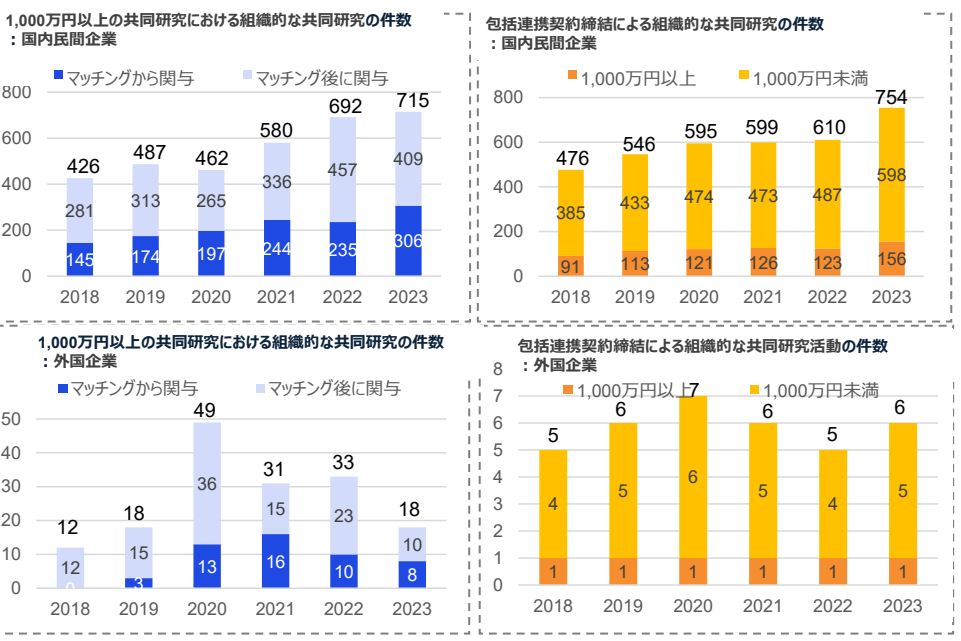
大学等における産学連携等実施状況について（概要）機能要件（共通）箇所

産連調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入
研究資金等受入額
研究資金等受入額（個別実績）
民間企業との共同研究
民間企業との共同研究（個別実績）
知的財産
知的財産（個別実績）
地域社会と産学連携関係（個別実績）

機能要件（共通）箇所

関連する産学連携の取組状況
クロスアポイントメント制度の実施状況
URAの配置状況
大学発ベンチャー
大学発ベンチャーの支援状況
寄附金
産学官連携による共同研究強化のための
ガイドラインに係る取組状況
組織的な連携体制の構築
産学官連携における費用負担



注釈：
「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン（平成28年11月）」
https://warp.ndl.go.jp/web/20250108031225/www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/taiwa/1380912.htm
「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】（令和2年6月）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/mext_00778.html

タブ1 | タブ2 | タブ3

フィルター項目：
設置・機関区分、
都道府県
機能要件（共通）箇所
大学
フィルタ形式：
チェックボックス
フィルタ適用範囲：
全ダッシュボード、グラフ表（要相談）

大学等における産学連携等実施状況について（概要 機能要件（共通） 箇所）

産学調査実施状況について
調査、調査結果概要とダッシュボード一覧

研究資金等の受入

研究資金等受入額

研究資金等受入額（個別実績）

民間企業との共同研究

民間企業との共同研究（個別実績）

知的財産

知的財産（個別実績）

地域社会・産学連携関係

機能要件（共通）

箇所

関連する産学連携の取組状況

クロスアポイントメント制度の実施状況

URAの配置状況

大学発ベンチャー

大学発ベンチャーの支援状況

寄附金

産学官連携による共同研究

強化のための

ガイドラインに係る取組状況

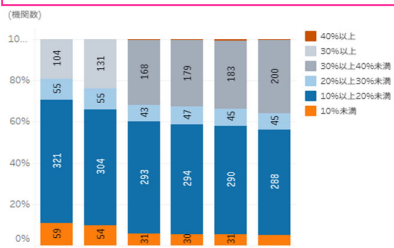
組織的な連携体制の構築

産学官連携における費用負担

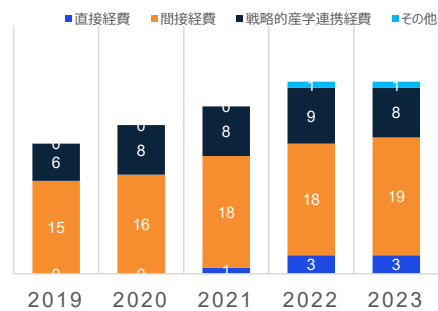
共同研究に係る間接経費割合（国内民間企業）

注釈：

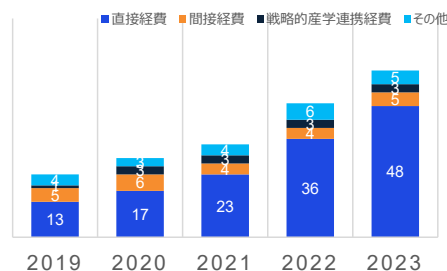
2020年度実績以前については、40%以上の区分なし



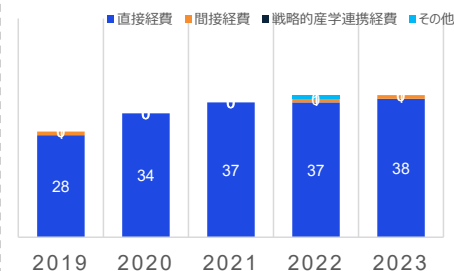
戦略的産学連携経費の設定状況



共同研究における教員人件費の企業負担



共同研究における学生人件費の企業負担



注釈：

「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン（平成28年11月）」

https://warp.ndl.go.jp/web/20250108031225/www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/taiwa/1380912.htm

「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】（令和2年6月）」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/sangaku/mext_00778.html

タブ1 | タブ2 | タブ3

フィルター項目：
設置・機関区分、
都道府県
機能要件（共通）
大学等箇所

フィルター形式：
チェックボックス

フィルター適用範囲：
全ダッシュボード、グラフ・表（要相談）

別添2 Tableau計算式整理

#	対象カテゴリ	グラフ表	Tableau Desktop計算式	Tableau Prep計算式の参照(0円茶色表示のTableau Prepで加工した項目のみ)
1	研究資金等受入額	研究資金等受入額	様式2 SUM([追加]共同研究-受入額)+ 様式3-1 SUM([追加]受託研究-受入額)+ 様式3-2 SUM([追加]治験等)+ 様式6-1 SUM([追加]特許権実施等収入)+ 様式6-2 SUM([追加]その他の財産権等収入)	様式2 [追加]共同研究-受入額=[合計]受入額+[他団体-合計]受入額 様式3-1 [追加]受託研究-受入額=[受託-合計]受入額+[受託-他団体-合計]受入額 様式3-2 [追加]治験等=[治験-合計]受入額+[治験以外-合計]受入額 様式6-1 [追加]特許権実施等収入=[国内-収入額-契約別-計]+[外国-収入額-契約別-計]+ [PCT-EPC等-収入額-契約別-計] 様式6-2 [追加]その他の財産権等収入=[採用新薬権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[採用新薬権-収入額-外国-合計(契約別)]+[意匠権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[意匠権-収入額-外国-合計(契約別)]+[商標権-収入額-外国-合計(契約別)]+[[著作権-収入額-国内-合計(契約別)]+[著作権-収入額-外国-合計(契約別)]+[[その他の財産権-収入額-国内-合計(契約別)]+[その他の財産権-収入額-外国-合計(契約 別)]+ [ノウハウ等-収入額-国内-合計(契約別)]+[ノウハウ等-収入額-外国-合計(契約別)]+ [マテリアル-収入額-国内-合計(契約別)]+[マテリアル-収入額-外国-合計(契約別)]
2	研究資金等受入額	民間企業からの研究資金等受入額	様式2 SUM([合計]受入額)+ 様式3-1 SUM([受託-合計]受入額)+ 様式3-2 SUM([治験等合計]受入額-相手先-小計)国内企業計)+ 様式6-1 SUM([追加]特許権実施等収入)+ 様式6-2 SUM([追加]その他の財産権等収入)	様式6-1 [追加]特許権実施等収入=[国内-収入額-契約別-計]+[外国-収入額-契約別-計]+ [PCT-EPC等-収入額-契約別-計] 様式6-2 [追加]その他の財産権等収入=[採用新薬権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[採用新薬権-収入額-外国-合計(契約別)]+[意匠権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[意匠権-収入額-外国-合計(契約別)]+[商標権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[商標権-収入額-外国-合計(契約別)]+[著作権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[著作権-収入額-外国-合計(契約別)]+[その他の財産権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[その他の財産権-収入額-外国-合計(契約別)]+ [ノウハウ等-収入額-国内-合計(契約別)]+[ノウハウ等-収入額-外国-合計(契約別)]+ [マテリアル-収入額-国内-合計(契約別)]+[マテリアル-収入額-外国-合計(契約別)]
3	研究資金等受入額 (個別実績)	個別実績：民間企業からの研究資金等受入額 (共同研究-受託研究-治験等-知的財産)	RANK(SUM(様式2 [合計]受入額)+ 様式3-1 [受託-合計]受入額)+ 様式3-2 [治験等合計]受入額-相手先-小計)国内企業計)+ 様式6-1 [追加]特許権実施等収入)+ 様式6-2 [追加]その他の財産権等収入)	様式6-1 [追加]特許権実施等収入=[国内-収入額-契約別-計]+[外国-収入額-契約別-計]+ [PCT-EPC等-収入額-契約別-計] 様式6-2 [追加]その他の財産権等収入=[採用新薬権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[採用新薬権-収入額-外国-合計(契約別)]+[意匠権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[意匠権-収入額-外国-合計(契約別)]+[商標権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[著作権-収入額-国内-合計(契約別)]+[著作権-収入額-外国-合計(契約別)]+[[その他の財産権-収入額-国内-合計(契約別)]+[その他の財産権-収入額-外国-合計(契約 別)]+ [ノウハウ等-収入額-国内-合計(契約別)]+[ノウハウ等-収入額-外国-合計(契約別)]+ [マテリアル-収入額-国内-合計(契約別)]+[マテリアル-収入額-外国-合計(契約別)]
4	研究資金等受入額 (個別実績)	個別実績：研究者1人当たりの民間企業からの研究資金等受入額 (共同研究-受託研究-治験等-知的財産)	RANK((SUM(様式2 [合計]受入額)+ 様式3-1 [受託-合計]受入額)+ 様式3-2 [治験等合計]受入額-相手先-小計)国内企業計)+ 様式6-1 [追加]特許権実施等収入)+ 様式6-2 [追加]その他の財産権等収入)/[様式1 [追加]研究者数]	様式6-1 [追加]特許権実施等収入=[国内-収入額-契約別-計]+[外国-収入額-契約別-計]+ [PCT-EPC等-収入額-契約別-計] 様式6-2 [追加]その他の財産権等収入=[採用新薬権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[採用新薬権-収入額-外国-合計(契約別)]+[意匠権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[意匠権-収入額-外国-合計(契約別)]+[商標権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[著作権-収入額-国内-合計(契約別)]+[著作権-収入額-外国-合計(契約別)]+[[その他の財産権-収入額-国内-合計(契約別)]+[その他の財産権-収入額-外国-合計(契約 別)]+ [ノウハウ等-収入額-国内-合計(契約別)]+[ノウハウ等-収入額-外国-合計(契約別)]+ [マテリアル-収入額-国内-合計(契約別)]+[マテリアル-収入額-外国-合計(契約別)]+ 様式1 [追加]研究者数 2018-2019年:[様式1 研究者数] 2020年以降:[様式1 研究者数-e-Rad & 科研費応募資格]
5	国内民間企業との共同研究	民間企業との共同研究の実施件数及び研究費受入額の推移	※二重輪グラフ 金額と件数の表にあり以下のデータ項目を取得。 受入額 ・1000万未満：SUM([受入額-規模-100万未満]+[受入額-規模-300万未満],[受入額-規模-500万未満],[受入額-規模-1000万未満]) ・1000万以上5000万未満：SUM([受入額-規模-5000万未満]) ・5000万以上1億未満：SUM([受入額-規模-1億未満]) ・1億以上：SUM([受入額-規模-1億以上]) 件数 ・1000万未満：SUM([件数-規模-0円]+[件数-規模-100万未満]+[件数-規模-300万未満],[件数-規模-500万未満],[件数-規模-1000万未満]) ・1000万以上5000万未満：SUM([件数-規模-5000万未満]) ・5000万以上1億未満：SUM([件数-規模-1億未満]) ・1億以上：SUM([件数-規模-1億以上])	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
6	国内民間企業との共同研究	外国企業との共同研究の実施件数及び研究費受入額の推移	※二重輪グラフ 受入額 様式2 SUM([他団体-収入額-相手先-外国企業]) 件数 様式2 SUM([他団体-件数-相手先-外国企業])	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
7	国内民間企業との共同研究	民間企業との共同研究の研究費の規模別実施件数内訳	様式2 SUM([件数-規模-0円]+[件数-規模-100万未満],[件数-規模-300万未満],[件数-規模-500万未満],[件数-規模-1000万未満],[件数-規模-5000万未満],[件数-規模-1億未満],[件数-規模-1億以上])	様式2 件数規模レポート-件数-規模-値は以下取得。 件数-規模-0円、件数-規模-100万未満、件数-規模-300万未満、件数-規模-500万未満、件数-規模-1000万未満、件数-規模-5000万未満、件数-規模-1億未満、件数-規模-1億以上
8	国内民間企業との共同研究	民間企業との共同研究の研究費の規模別実施受入額内訳	様式2 SUM([受入額規模レポート-受入額-規模-値])	様式2 件数規模レポート-受入額-規模-値は以下取得。 受入額-規模-100万未満、受入額-規模-300万未満、受入額-規模-500万未満、受入額-規模-1000万未満、受入額-規模-5000万未満、受入額-規模-1億未満、受入額-規模-1億以上
9	国内民間企業との共同研究 (個別実績)	国内民間企業との共同研究：実施件数	様式2 RANK(SUM([合計]件数))	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
10	国内民間企業との共同研究 (個別実績)	国内民間企業との共同研究：受入額	様式2 RANK(SUM([合計]受入額))	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
11	国内民間企業との共同研究 (個別実績)	国内民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額	様式2 RANK(SUM([合計]受入額)/[合計]件数))	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
12	外国企業との共同研究 (個別実績)	外国企業との共同研究：実施件数	様式2 RANK(SUM([他団体-件数-相手先-外国企業]))	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
13	外国企業との共同研究 (個別実績)	外国企業との共同研究：受入額	様式2 RANK(SUM([他団体-収入額-相手先-外国企業]))	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
14	知的財産権等	知的財産権等収入	様式6-1 SUM([追加]特許権実施等収入)+ 様式6-2 SUM([追加]その他の財産権等収入)	様式6-1 [追加]特許権実施等収入=[国内-収入額-契約別-計]+[外国-収入額-契約別-計]+ [PCT-EPC等-収入額-契約別-計] 様式6-2 [追加]その他の財産権等収入=[採用新薬権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[採用新薬権-収入額-外国-合計(契約別)]+[意匠権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[意匠権-収入額-外国-合計(契約別)]+[商標権-収入額-国内-合計(契約別)]+[[著作権-収入額-国内-合計(契約別)]+[著作権-収入額-外国-合計(契約別)]+[[その他の財産権-収入額-国内-合計(契約別)]+[その他の財産権-収入額-外国-合計(契約 別)]+ [ノウハウ等-収入額-国内-合計(契約別)]+[ノウハウ等-収入額-外国-合計(契約別)]+ [マテリアル-収入額-国内-合計(契約別)]+[マテリアル-収入額-外国-合計(契約別)]
15	知的財産権等	知的財産権等収入内訳 (特許権以外)	様式6-2 SUM([知的財産権等収入内訳レポート-値])	様式6-2 知的財産権等収入内訳レポート-値は以下取得。 その他の財産権-収入額-国内-合計、ノウハウ等-収入額-国内-合計、マテリアル-収入額-国内-合計、商標権-収入額-国内-合計、採用新薬権-収入額-国内-合計、意匠権-収入額-国内-合計、著作権-収入額-国内-合計
16	知的財産権等	特許権実施等件数-収入額	※二重輪グラフ 様式6-1 SUM([追加]特許権実施等収入) 様式6-1 SUM([追加]特許権実施等件数)	様式6-1 [追加]特許権実施等収入=[国内-収入額-契約別-計]+[外国-収入額-契約別-計]+ [PCT-EPC等-収入額-契約別-計] 様式6-1 [追加]特許権実施等件数=[国内-権利数-契約別-計]+[外国-権利数-契約別-計]+ [PCT-EPC等-権利数-契約別-計]
17	知的財産権等	特許権実施等収入の内訳	様式6-1 SUM([追加]譲渡収入額) 様式6-1 SUM([追加]ライセンス/ロイヤリティ収入額) 様式6-1 SUM([追加]オプション契約収入額) 様式6-1 SUM([追加]マイルストーン収入額) 様式6-1 SUM([追加]ランニング/ロイヤリティ収入額) 様式6-1 SUM([追加]不実施補償金収入額) 様式6-1 SUM([追加]株式等収入額) 様式6-1 SUM([追加]その他自取収入額)	様式6-1 [追加]譲渡収入額=[国内-収入額-契約別-譲渡]+[外国-収入額-契約別-譲渡]+[PCT-EPC等-収入額-契約別-譲渡] 様式6-1 [追加]ライセンス/ロイヤリティ収入額=[実施許諾収入内訳-国内-ライセンス/ロイヤリティ収入額]+[実施許諾収入内訳-外国-ライセンス/ロイヤリティ収入額]+[実施許諾収入内訳-PCT-EPC等-ライセンス/ロイヤリティ収入額] 様式6-1 [追加]オプション契約収入額=[実施許諾収入内訳-国内-オプション契約-収入額]+[実施許諾収入内訳-外国-オプション契約-収入額]+[実施許諾収入内訳-PCT-EPC等-オプション契約-収入額] 様式6-1 [追加]マイルストーン収入額=[実施許諾収入内訳-国内-マイルストーン収入-収入額]+[実施許諾収入内訳-外国-マイルストーン収入-収入額]+[実施許諾収入内訳-PCT-EPC等-マイルストーン収入-収入額] 様式6-1 [追加]ランニング/ロイヤリティ収入額=[実施許諾収入内訳-国内-ランニング/ロイヤリティ収入額]+[実施許諾収入内訳-外国-ランニング/ロイヤリティ収入額]+[実施許諾収入内訳-PCT-EPC等-ランニング/ロイヤリティ収入額] 様式6-1 [追加]不実施補償金収入額=[実施許諾収入内訳-国内-不実施補償金-収入額]+[実施許諾収入内訳-外国-不実施補償金-収入額]+[実施許諾収入内訳-PCT-EPC等-不実施補償金-収入額] 様式6-1 [追加]株式等収入額=[実施許諾収入内訳-国内-株式売買-収入額]+[実施許諾収入内訳-外国-株式売買-収入額]+[実施許諾収入内訳-PCT-EPC等-株式売買-収入額] 様式6-1 [追加]その他自取収入額=[実施許諾収入内訳-国内-その他名目-収入額]+[実施許諾収入内訳-外国-その他名目-収入額]+[実施許諾収入内訳-PCT-EPC等-その他名目-収入額]

41	大学発ベンチャー支援	大学発ベンチャーにかかる相談窓口の設置	※二重輪グラフ 様式7-1 相談窓口あり COUNT(大学発ベンチャーにかかる相談窓口-ある) 相談窓口設置率 COUNT(大学発ベンチャーにかかる相談窓口-ある)/COUNT(大学発ベンチャーにかかる相談窓口-ある)+COUNT(大学発ベンチャーにかかる相談窓口-ない)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
42	大学発ベンチャー支援	起業を目指す学生・研究者等に対する支援	※2019年 様式7-1 (※7-2) COUNT(起業を目指す研究者に対する支援-Gapファンドプログラムの実施) 様式7-1 (※7-2) COUNT(起業を目指す研究者に対する支援-アクセラレーションプログラムの実施) 様式7-1 (※7-2) COUNT(起業を目指す研究者に対する支援-メンター制度の設置) 様式7-1 (※7-2) COUNT(起業を目指す研究者に対する支援-相談先の紹介支援) 様式7-1 (※7-2) COUNT(起業を目指す研究者に対する支援-経営者等の人材紹介の仕組み)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
43	大学発ベンチャー支援	大学発ベンチャーに対する支援	※2019年 様式7-1 (※7-2) COUNT(大学発ベンチャーに対する支援-事業拡大支援) 様式7-1 (※7-2) COUNT(大学発ベンチャーに対する支援-大学発ベンチャー認定制度) 様式7-1 (※7-2) COUNT(大学発ベンチャーに対する支援-アクセラレーションプログラムの実施) 様式7-1 (※7-2) COUNT(大学発ベンチャーに対する支援-メンター制度の設置) 様式7-1 COUNT(大学発ベンチャーに対する支援-経営者等の人材紹介の仕組み) 様式7-1 (※7-2) COUNT(大学発ベンチャーに対するインキュベーション施設-ある)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
44	寄附金 (個別実績)	寄附金受入件数・受入額	※二重輪グラフ 件数 2019年度 様式9 SUM((1) 寄附金-RD1年度受入実績-受入件数) OR SUM((1) 寄附金-相手方先区分-国内民間企業-受入件数)+SUM((1) 寄附金-相手方先区分-外資系企業-受入件数) 2020年度 様式9 SUM((1. (1) 寄附金-(合計) 件数) OR SUM((1. (1) 寄附金-件数-相手方先区分-国内-民間企業-大企業))+SUM((1. (1) 寄附金-件数-相手方先区分-国内-民間企業-中小企業))+SUM((1. (1) 寄附金-件数-相手方先区分-国内-民間企業-外資系企業) 2021年度以降 様式9 SUM((1. (1) 寄附金-(合計) 件数) OR SUM((1. (1) 寄附金-件数-相手方先区分-国内-民間企業) 受入額 2019年度 様式9 SUM((1) 寄附金-RD1年度受入実績-受入額 (千円)) OR SUM((1) 寄附金-相手方先区分-国内民間企業-受入額 (千円))+SUM((1) 寄附金-相手方先区分-外資系企業-受入額 (千円)) 2020年度 様式9 SUM((1. (1) 寄附金-(合計) 受入額) OR SUM((1. (1) 寄附金-受入額-相手方先区分-国内-民間企業-大企業))+SUM((1. (1) 寄附金-受入額-相手方先区分-国内-民間企業-中小企業))+SUM((1. (1) 寄附金-受入額-相手方先区分-国内-民間企業-外資系企業) 2021年度以降 様式9 SUM((1. (1) 寄附金-(合計) 受入額) OR SUM((1. (1) 寄附金-受入額-相手方先区分-国内-民間企業)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
45	寄附金 (個別実績)	寄附金受入件数	様式9 総額 RANK(SUM((1. (1) 寄附金-(合計) 件数)) OR 国内企業 RANK(SUM((1. (1) 寄附金-件数-相手方先区分-国内-民間企業)))	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
46	寄附金 (個別実績)	寄附金受入額	様式9 総額 RANK(SUM((1. (1) 寄附金-(合計) 受入額)) OR 国内企業 RANK(SUM((1. (1) 寄附金-受入額-相手方先区分-国内-民間企業)))	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
47	組織的な連携体制の構築	組織的な共同研究活動の取組状況	国内 様式7-2 SUM(共同研究-関与した件数-国内民間企業) 様式7-2 SUM(共同研究-関与した件数-国内民間企業-うち契約締結に至った件数) 外国 様式7-2 SUM(共同研究-関与した件数-外国企業) 様式7-2 SUM(共同研究-関与した件数-外国企業-うち契約締結に至った件数)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
48	組織的な連携体制の構築	包括連携契約締結による組織的な共同研究活動の取組状況	国内 様式7-2 SUM(包括連携契約を締結している相手方数-国内民間企業) 様式7-2 SUM(包括連携契約を締結している相手方数-国内民間企業-うち1千万円以上の共同研究実績) 外国 様式7-2 SUM(包括連携契約を締結している相手方数-外国企業) 様式7-2 SUM(包括連携契約を締結している相手方数-外国企業-うち1千万円以上の共同研究実績)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
49	産学官連携における費用負担	共同研究に係る間接経費割合 (国内民間企業)	様式7-1 COUNT(間接経費の割合-ヒスト-値) / TOTAL(COUNT(間接経費の割合-ヒスト-値))	2020年度以前 様式7-1 間接経費の割合-ヒスト-値は以下より取得。 ・共同研究-間接経費の割合-10%未満 ・共同研究-間接経費の割合-10%以上15%未満 ・共同研究-間接経費の割合-15%以上20%未満 ・共同研究-間接経費の割合-20%以上25%未満 ・共同研究-間接経費の割合-25%以上30%未満 ・共同研究-間接経費の割合-30%以上 2021年度以降 以下より集計 ・共同研究-間接経費の割合:「30%以上40%未満」、「40%以上」区分
50	産学官連携における費用負担	戦略的産学連携経費の設定状況	様式7-2 COUNT(戦略的産学連携経費の財源-その他)+ COUNT(戦略的産学連携経費の財源-戦略的産学連携経費 (間接経費及び間接経費とは別))+ COUNT(戦略的産学連携経費の財源-間接経費)+ COUNT(戦略的産学連携経費の財源-直接経費)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
51	産学官連携における費用負担	共同研究における教員人件費の企業負担	様式7-2 COUNT(教員人件費の経費項目-その他)+ COUNT(教員人件費の経費項目-戦略的産学連携経費)+ COUNT(教員人件費の経費項目-間接経費)+ COUNT(教員人件費の経費項目-直接経費)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)
52	産学官連携における費用負担	共同研究における学生人件費の企業負担	様式7-2 COUNT(学生人件費の経費項目-その他)+ COUNT(学生人件費の経費項目-戦略的産学連携経費)+ COUNT(学生人件費の経費項目-間接経費)+ COUNT(学生人件費の経費項目-直接経費)	全項目は調査票から取得 (Prepでの加工なし)